



架け橋

八雲町立熊石中学校 学校通信 第 6 号
令和 5 年 9 月 25 日発行

校 訓
自主 (知) 協調 (徳) 壮健 (体)
学校教育目標

自ら学びを広げる賢い生徒 (知)
自他を尊重し未来を拓く明るい生徒 (徳)
活力あふれる心身共にたくましい生徒 (体)

E-mail : kumaishi-jh@town.yakumo.hokkaido.jp
TEL : 01398(2)3396 Fax : 01398(2)2446

熊石中ホームページはこちらから → <https://www.town.yakumo.lg.jp/site/kumaishi-jh/>



「実り多き秋に」

校 長 田 手 淳

灼熱の夏がどうにか過ぎ去ろうとしています。それにしても暑かったこの夏が異常気象だったのか、それともこれからは今年のような気温の夏が続くのか、はなはだ心配ではありますが、それでも9月になると次第に朝晩はひんやりとし、熊石にも秋の気配が感じられるようになりました。

秋は、実りの秋、学びの秋、スポーツの秋、食欲の秋などと、〇〇の秋と形容されますが、本校でもまさしく様々な〇〇の秋が感じられた1か月でした。

1年の高野さんは、17日に札幌厚別で行われた陸上競技全道新人大会に出場し、100mハードルで、向かい風3mの悪コンディションの中、大会記録を0.15秒更新する15秒26で見事優勝。100mも4位入賞を果たしました。おめでとうございます。まだ中学1年生ですから、今後のさらなるレベルアップに期待したいスポーツの秋でした。

夏休み中に2年生の工藤さん、手塚さん、宮田さんが取り組んだ科学の甲子園1次予選は、難度の高いこの大会で参加校上位の成績を残した文化の秋でした。9月30日に札幌で行われる全道大会に駒を進めております。全道大会でも力を発揮してほしいと思います。(全道大会と文化祭の日程が重なってしまい、3名は、文化祭に出演できません。申し訳ありません。)

3年生は進路に関する活動が本格化してきました。高等学校の説明会や実力総合テストが始まりました。学びの秋ですね。目標目指し日々努力してほしいです。

全校の活動としては、八雲高校の生徒さんをお迎えして、ピアサポート学習も行いました。こうしてみんなで「協調」して活動に取り組む機運が熊石中学校では高まっております。

そしていよいよ9月30日には文化祭が開催されます。

現在文化祭実行委員会や各クラス、各教科では本番当日に向けて、準備中です。文化祭の準備には多くの時間を割いています。働き方改革や行事の精選が叫ばれて久しいのですが、私個人の感想を言えば、文化祭は時代に合わせた形で、今後も存続してほしい行事の一つです。それは、机上では学べないことを多く体験し、学べる機会だからです。

舞台上に立ち、観衆に向けて何かを発表するという事は、やはり誰も極度の緊張に襲われます。何度練習しても、練習と本番はどこか異なるもの。ちょっとしたせりふ回しの違い、照明のタイミング、楽器から音がうまく出ない。様々なハプニングがあるかもしれません。練習通りにできることは、もちろん大切な事ではありますが、何かしらのトラブルがあった時も、機転を利かせて皆で協力して対応し、まるで何事もなかったように進行できれば、それは大きな経験になります。

社会に出れば、練習なしの一発勝負の方が多くなります。

文化祭での緊張感の中、それでも頑張ったことが、必ず将来役に立つ時が来ると思います。仲間の困難をサポートし、救ったことが結束を強めます。仲間に助けられた感謝の思いが、優しさを育みます。真剣な発表に対し、観衆の笑顔と拍手が贈られ、次への自信につながります。

それらが重なることで、まさしく生きる学習になるはずです。

さあ、もうすぐ幕が上がります。観客の皆様、一生懸命な生徒たちに盛大な拍手をお願いいたします。

第7回文化祭

9月30日(土)、第7回熊石中学校文化祭が開催されます。今年度のテーマ「Blooming a Kumaishi's flower～咲き誇れ、私たちのステージ～」のもと、全校生徒26名が日頃の学習と練習の成果を披露します。現在文化祭実行委員会を中心に、各クラス、各担当係で鋭意活動中です。どのような発表になるか、ご期待ください。



令和5年度全国・学力学習状況調査について

4月に3年生を対象に実施された調査の結果が報告されましたので、本校の結果概要と分析をお知らせします。

1. 各教科の調査結果の概要（正答率について）

国語 数学 英語

全道全国平均より【数ポイント低い】結果でした。

よかった点

○国語「聞き取ったことをもとに、目的に沿って自分の考えをまとめることができる」「歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことができる」

○数学「数と整式の乗法の計算」「条件を変えた場合に事柄が成り立たなくなることを、証明を振り返って読み取る」

○英語「情報を正確に読み取る」

課題となる点

△国語「意見と根拠など情報と情報との関係についての理解」「文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考える」

△数学「グラフを、事象に即して解釈することができる」「事柄が成り立つ理由を説明することができる」

△英語「依頼する表現を正確に書く」「社会的な話題に関して、考えとその理由を書く」

2. 生徒質問紙調査結果の概要

よい結果だった項目

- ・朝食を毎日食べている ・毎日同じくらいの時刻に起きている
- ・先生は、自分の良いところを認めてくれる、わかるまで教えてくれる。
- ・人の役に立つ人間になりたい。・友達関係に満足している。
- ・自分と違う意見について考えることは楽しい。・地域行事に参加している
- ・学級の生徒と話し合う場面で自分の考えを深められている

課題がみられた項目

- ・将来の夢や目標を持っている。
- ・1日あたりの平日の勉強時間→1時間未満の生徒が全国比較も多い。
- ・土日の学習時間→2時間以上と答える生徒が全国平均に比べ少ない。
- ・1日あたりの読書時間 → 「全くしない」が全国平均に比べ多い
- ・外国の人と友達になったり外国について知りたいと思う生徒が少ない。

3. 今後に向けて

ご家庭での支援のおかげで、朝食や起床等規則正しい生活を送っています。学校では、「対話」を授業に位置づけ、自分の考えを論理的に表現する力を育むことや、定期テスト前の計画表を活用し、家庭学習習慣の定着に努めるなど、課題として浮き彫りとなった部分を改善する教育活動の推進に努めてまいります、今後とも協力よろしくお願いいたします。

八雲高とピアサポート交流

9月1日(金)、八雲高校の生徒19名が来校し、中高ピアサポート交流会を行いました。「ピアサポート」とは、仲間同士の支え合い活動のことで、この日は高校生がお互いの緊張をほぐす活動を進めてくれました。その後中高生が二人組になり、相手が話しやすい傾聴の仕方を練習し、困っている友人の悩みを聞いてあげられる人になると頑張っていました。



避難訓練

9月1日(金)に北海道シェイクアウトを実施いたしました。

シェイクアウトは、防災の日に合わせて全国で実施されている訓練。地震を想定し揺れが収まるまでの1分間の行動を訓練します。教室以外の場所にいる時に、どのように避難をすればよいかをそれぞれが考える機会としました。東日本大震災から12年が過ぎました。今在籍の生徒は当時は1～3才。

あの震災を教訓に、災害発生時、自ら正しく判断し行動できる習慣を身につけるため、継続的な訓練を実施していきます。



10月の行事予定

- 1日(日) 開校記念日
- 2日(月) 振替休業
- 3日(火) 文化祭後片付け
- 4日(水) マラソン大会(5日予備日) 職員会議
- 6日(金) 前期終業式 英語検定1次
- 9日(月) スポーツの日
- 10日(火) 後期始業式
- 11日(水) 養教健康相談(～31日) ALT なかよし学習
- 12日(木) 3年生学カテスト(総合B)
- 13日(金) 参観日
- 16日(月) 生徒会役員選挙
- 17日(火) 二計測
- 18日(水) 職員会議 ALT 英検 IBA
- 19日(木) 後期教育相談①
- 20日(金) 任命・認証式 常任委員会 移動図書 漢字検定
- 23日(月) 2年職場体験
- 24日(火) 3年職場体験
- 25日(水) 木曜日課6時間 後期教育相談②
- 26日(木) 水曜日課5時間 職員会議
- 27日(金) 後期教育相談③
- 31日(火) スクールカウンセラー来校日